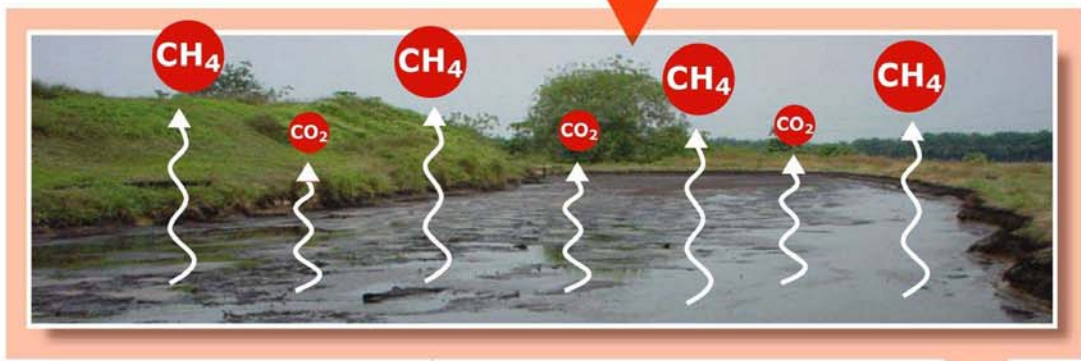


# 現状と問題点、期待される効果



温室効果ガス放出量: 2900万トン-CO<sub>2</sub>換算/年

コ・ベネフィット 1 日本温室効果ガス削減目標の9.2%に相当

5億8000万US\$炭素クレジット (20 US\$/トンCO<sub>2</sub>として計算)

メタン回収すれば: 18億4000万m<sup>3</sup>-CH<sub>4</sub> (1070万バレル原油相当)

コ・ベネフィット 2 原油換算で2億5900万US\$に相当のエネルギー回収 (70 US\$/バレルと仮定)

## 現在の問題点

- 温室効果ガス放出
- 低有機物負荷: 0.2~0.3 kgCOD/m<sup>3</sup>.d
- 広大な敷地面積
- 地下水・表層水汚染・悪臭

## 本研究の流れ

